

～市原市スポーツ推進委員だより～

★第13号★

いちはらスポッこ通信

第13号発行 平成28年9月1日 発行/市原市スポーツ推進委員連絡協議会
編集/広報部会 事務局/市原市教育委員会スポーツ振興課 TEL23-9851

会長就任挨拶

市原市スポーツ推進委員連絡協議会
会長 廣中芳孝



今年度からスポーツ推進委員連絡協議会 会長を務める事になりました廣中芳孝です。皆さんには、日頃から市原市スポーツ推進事業にご理解ご協力いただき誠に有難うございます。

今年度はスポーツ推進委員の改選期にあたり、10地区90名のスポーツ推進委員のうち19名が入れ替わりました。新しく加わったメンバーが、市内のスポーツ振興に活躍してくれる事と期待しています。

市原市はスポーツ健康都市を宣言し、「ふれあいと輝きのあるスポーツライフの創造 いきいきと暮らせるまちづくり」を目指しており、我々スポーツ推進委員も皆さんの健康維持やコミュニケーションに役立てて頂けるよう、どなたでも気軽に参加できるスポーツ事業を企画運営しています。事業には、市内全域を対象に行う中央事業と各地区で行う地区事業があり、多くの皆さんに参加して頂けるよう取り組んでいます。

中央事業では、春のワンデーマーチ、ソフトバレーボール大会、秋のファミリーハイキング、マラソン・駅伝大会の4事業を実施しています。

地区においては、各地区が独自のスポーツ事業を展開しておりますが、その中でもニュースポーツの普及に力を入れています。ニュースポーツとは耳慣れない言葉かと思いますが、その多くは簡単で、怪我なく楽しめるもので、数多くの競技が紹介されています。比較的短期間で広く普及している競技の中には、グラウンドゴルフやソフトバレーボールなどがあります。しかし一方で、既存競技に馴染みが無い事や、用具や備品の調達に費用がかかる事などで、今一つ広がりを見せないニュースポーツもあります。市原市ではニュースポーツの各種団体が活動しており、スポーツ推進委員でもグラウンドゴルフ、ソフトバレーボール、スナッグゴルフ、ユニカール、囲碁ボール等を地区事業に取り入れ、「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる」生涯スポーツとして普及に努めています。

また市原市では現在、スポーツ振興の基本となる「改訂市原市スポーツ振興マスタープラン」の改定作業が進められており、スポーツ推進委員に求められる役割もこれまで以上に多岐に渡ると考えられる事から、講習会・研修会等を開催し資質の向上を目指しています。

市民の皆さんも、スポーツ推進活動へご意見、ご要望がございましたら、気軽に声をお掛け下さい。

※スポーツ推進委員とは、スポーツ基本法第32条、「市町村におけるスポーツの推進のため、教育委員会規則の定めるところにより、スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに住民に対するスポーツの実技の指導 その他スポーツに関する指導及び助言を行うもの」と定められています

いきいき市原ワンデーマーチ

4月29日(祝)に、新緑の美しい養老渓谷周辺をハイキングする「第24回いきいき市原ワンデーマーチ」が開催されました。当日は市内外から集まりました460人の参加者が、自分の体力に合ったコースを選び、自然豊かな風景を満喫するとともに、家族や友人たちとハイキングを通じて親睦を深めました。今回から、気軽にハイキングをしていただこうと、「4kmコース」を新設しました。

- いちはらくオードの森健脚コース 【25km】
- 新緑林道満喫コース 【15km】
- 養老渓谷中瀬遊歩道満喫コース 【7km】
- 気軽にハイキングらくらくコース 【4km】

また、ハイキング終了後には、綿あめやみそ汁、ポップコーンの無料配布や、足湯が開設されるなど、溜まった疲れを癒していただきました。ゴールした参加者からは、やり遂げた達成感と心地よい疲れから、とびっきりの笑顔が溢れていました。



期初研修会・審判講習会

5月15日(日)、アネッサにて「期初研修会・審判講習会」が、初任者講習・AED講習・ソフトバレー審判講習という三本立ての、新しいプログラムで実施されました。初任者講習は、今期新たにスポーツ推進委員となった方々を対象に、推進委員としての心構えと服務等について講義が行われました。AED講習は、胸骨圧迫と人工呼吸の仕方も含めた実践的な講習を受けました。ソフトバレー審判講習は、初心者と経験者に分かれた講習の後、チーム分けにより試合形式で実践を行いました。今後の大会に向けて、審判技術の向上を図る良い機会となりました。



関東スポーツ推進委員研究大会

6月3日(金)～4日(土)の両日、関東スポーツ推進委員研究大会が山梨県の河口湖ステラシアター他において、「地域を繋ぎ、地域を生かし、地域を元気に」を大会テーマとして、各都県スポーツ推進委員が一堂に集まり、当面する生涯スポーツの諸問題について研究協議し、スポーツ推進委員の資質の向上と相互の情報交換を図り、地域スポーツの発展に寄与することを趣旨に行われました。

初日は河口湖ステラシアターにおいて、アトランタオリンピックレスリング競技監督で現在は山梨学院大学教授の下田正二郎氏の「手作りの山梨国体からオリンピックへ」の講演を聴き、翌日はハイランドリゾートホテル&スパ、山中湖交流プラザ「きらら」他の会場で3つの各分科会に分かれ、それぞれスポーツ推進委員としての職務や役割について学びました。

各都県のスポーツ推進委員との交流を深め、充実した2日間を過ごすことが出来ました。



市原市ソフトバレーボール大会

毎年恒例の市原市ソフトバレーボール大会が6月12日（日）三井化学体育館にて開催されました。当日は、総勢34チーム、168人が参集し、日頃の練習成果を発揮すべく熱戦を繰り広げました。

今年は実力が拮抗し、フルセットまでもつれ込む試合が多く、各チームのレベルが上がってきているという印象を持ちました。

部門	優勝	準優勝
レディースの部 (参加6チーム・27名)	汗流しレディース	CHIPS
初心者・60歳以上の部 (参加8チーム・39名)	花・華クラブA	花・華クラブB
一般Aの部 (参加7チーム・36名)	ブルドックスA	ハレル
一般Bの部 (参加7チーム・37名)	べんてん	IPD
45歳以上の部 (参加6チーム・29名)	太平洋クラブ-A	わかみやA

※一般の部は参加チーム多数のため、2リーグに分かれて実施



気になる地区行事 ちはら台地区「エンジョイ！軽スポーツ」

6月18日（土）に開催された、ちはら台地区の「エンジョイ！軽スポーツ」を紹介します。軽スポーツとは、勝敗よりもレクリエーションの一環として楽しみ、健康・体力づくりに重点を置いたスポーツです。ちはら台地区では、どなたでも気軽に参加できるように体験型のスポーツ大会とし、毎年様々な軽スポーツを企画しています。

今回は「フレスコボール」と「キンボール」を開催し、小学生から高齢者まで幅広い年齢層で34名の方が参加しました。フレスコボールでは、フレスコボール日本代表 倉茂孝明さん（ちはら台在住）をはじめ、日本フレスコボール協会のスタッフの皆さんから説明を受け、基本的な打ち返し方を丁寧に指導していただき、徐々にラリーが続くようになりました。キンボールでは、説明を受けた後、ゲーム形式で体験しました。「オムニキン」（かけ声）のコールも次第に大きな声になり、歓声と笑顔が体育館に広がりました。

終了後行ったアンケートでは「とても楽しかった」「またやってみたい」と多くの回答があり、生涯スポーツとして親しまれることを期待しています。



フレスコボール日本代表・倉茂孝明さん



フレスコボール



キンボール

市原市スポーツ推進連絡協議会のHPでは各地区の活動の様子が御覧になれます
詳しくはこちらへ <http://ichihara2014.blog.fc2.com/>



ぶらいウォーキング

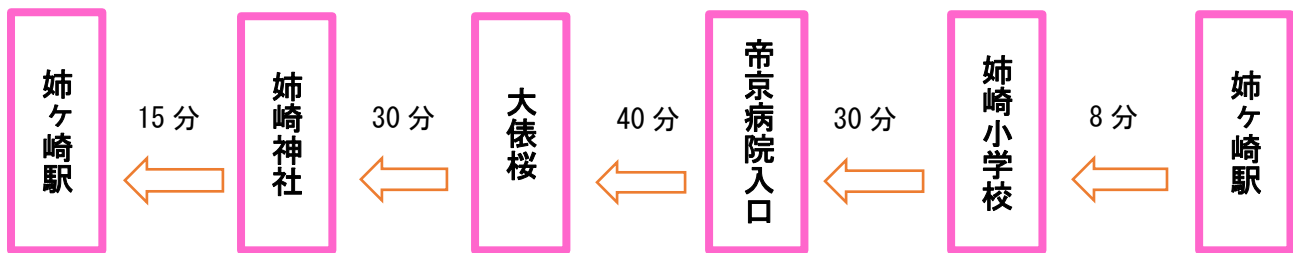
最終回は姉崎地区 10kmコースです!



姉崎のゆるキャラあねぼん

姉崎の散歩道 所要時間約2時間

過ぎ去った歴史に思いをはせながら 10kmコース



コースの見どころ



《 鶴牧藩 陣屋跡 椎津城跡 》

姉ヶ崎駅から約 600 メートルのところ、姉崎小学校があります。ここに江戸時代末期、鶴牧藩の陣屋がありました。さらに南東に進むと、室町時代に築城された椎津城があります。戦国、安土桃山時代を経て、豊臣秀吉の小田原征伐の際、浅野長政に攻め滅ぼされ、今は静かな山が残るのみです。

《 大俵桜 》

姉崎高校の先を大学病院通りへ入ると、のどかな田園風景が広がります。この辺りは戊辰戦争で、旧幕府軍と新政府軍との戦場となりました。片又木トンネルを抜けて迎田東のバス停の先から山に上がると、春には樹齢 150 年の大俵桜が、往時の武士を偲ぶかのように美しい花吹雪を舞い散らせます。



《 姉崎神社 御霊泉 》

日本武尊が東征の折に創建され、千年以上の歴史をもつ神社です。平将門討伐時は勅使が剣を奉納、源頼朝は武運長久を祈願した事もあり、秋には流鏑馬が奉仕されていました。神社より湧き出る御霊泉は、用いれば百歳の長寿を保つと伝えられ、遠く関東各地から水を求める人が今も絶えません。



これからの予定

10月	市民体育祭(10地区 15会場)
11月 27日(日)	養老溪谷ファミリーハイキング
2月 19日(日)	市原市健康マラソン・駅伝大会

詳細については市原市のHPをご確認ください